

《第146回》 令和七年八月の作品

八月八日（金） 文京シビックセンター5D

浴衣着て参る母娘や閻魔堂 （一江）

夏草や空家となりし友の家 （奉男）

サングラス外して気付く旧き友 （隆治）

草笛や木陰で開く文庫本 （平六）

広島は八十年目沙羅の花 （正雄）

凌霄の垣根を覆ふ空き家かな （貴美）

車座に西瓜ほほばる子供たち （正佳）

たをやかや夏の松島隠れ島 （孝昭）

先達の教へよ夏の法話かな （前歩）